

こころざし

笑顔 ありがとう



『榛中は未来の私の出発点』

感謝 夢 決意を胸に 次のロードへ!!



満開の紅梅

校内いたるところの梅の花が満開です。また、時折ウグイスの心地よい歌声が耳に入ってくるようになり、寒さも和らぎはじめてきました。いよいよ今日、3月18日（木）修了式、明日3月19日（金）には、第50回卒業証書授与式が行われます。3年生の皆さんは、それぞれのこの榛中で過ごした日々を胸に、新たな進路に突き進んでいってほしいと思います。1、2年生の皆さんも次の学年に、更に成長できるように、この学年末休業を有効に活用しましょう。

この1年間を振り返ると、学校教育目標「こころざしを育てる」重点目標「自分を鍛え 他を思いやる」のもと、目標達成に向けて、「仲間づくり」「誇りづくり」「感動」「学び」「飛躍」の5つのロードを歩んできました。

「仲間づくりのロード」では、始業式、入学式の後、突然、新型コロナウイルス感染症予防のために全国的に学校が臨時休業をすることとなってしまいました。



「仲間づくりのロード」では、始業式、入学式の後、突然、新型コロナウイルス感染症予防のために全国的に学校が臨時休業をすることとなってしまいました。



そのため、時間を掛け準備計画をしてきた1年生を迎える会、その後、各学年の宿泊研修、職業体験学習、修学旅行が中止されることとなってしまいました。

臨時休業明けの段階的な登校では、登校してくる生徒みんなが、明るい笑顔で「おはようございます」と元気な挨拶をしてくれました。また、登校時間も全体的に早くなりました。「新しい生活様式」での生活も不自由な面が多くありましたが、1年生も慣れ、学習に運動に励むことができました。



「誇りづくりのロード」では、中体連やコンクール、その他の大会が開催できるか心配しましたが、7月下旬に、志太榛原地区の中体連が開催されました。コ



ロナウイルス感染対策をして、『マナー日本一』を合い言葉にして部活動の大会やコンクールに臨みました。3年生は、3年間の思いを込め、プレーや演奏にベストを尽くすことはもちろん、参加態度でも榛原中学校の良さを表現しました。

「感動のロード」では、体育大会の代替えとして長縄大会を行いました。どの学級も作戦を考え、心一つに掛け声をかけ頑張りました。熱中症対策もして学級の団結力を高めました。



そして、クラスが一体となり本気の練習を積み重ねて臨んだ文化発表会、どちらも他にも誇れる素晴らしいものになりました。感染症対策のため学年毎の開催になりましたが、どの学級も練習の成果を出し切った発表会でした。

「学びのロード」では、長縄大会と文化発表会で培ったクラスの団結力を授業でも生かすことに努め、質の高い学習を目指しました。全クラスが授業評価オールAになるよう学習委員会が活動するとともに、生徒一人ひとりが自分の考えを発信し、みんなで練り合う話し合い活動を行ってきました。



「飛躍のロード」では、『有終の美を飾ろう』を目標に、授業のまとめ、学級のまとめを行っていました。また、前期は3年生がリーダーとなって運営をしていた生徒会や部活動も、2年生に引き継がれ、充実した活動が行えるよう頑張っています。3年生は中学校3年間、義務教育の9年間の締めくくりと

なる卒業証書授与式が「感動」で包まれるよう、その準備を進めています。昨日行われた総練習では、ピンと張り詰めた緊張感の中、思いのこもった言葉や合唱は、どれも素晴らしかったです。明日の本番を楽しみにしています。

最後に、この1年、保護者の皆様にはPTA活動を中心に多大な御協力と御支援をいただきました。地域の皆様には中学生に様々な場で活躍の場をいただき心より感謝申し上げます。また、学校内消毒作業、庭園、校舎周辺の除草活動、平日も休日もたくさんの皆様が集まっただき作業をしていただきました。本当にありがとうございました。

今後とも、変わらぬ御支援・御協力をいただけますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。